

# 黒部市長記者会見

日時 令和2年8月31日（月）  
午前10時30分  
場所 黒部市役所3階301会議室

## 1. トピックス

- (1) 新型コロナウイルス感染症対策について・・・・・・・・・・ 資料①
- (2) 9月補正予算案について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 資料②
- (3) 黒部シアター2020の開催について・・・・・・・・・・ 資料③
- (4) 第15回黒部市民体育大会の中止について・・・・・・・・ 資料④
- (5) 宮城県大崎市との災害時における相互応援協定の締結について  
資料⑤
- (6) 黒部市役所 新旧庁舎見学会の開催について・・・・・・・・ 資料⑥
- (7) 地域おこし協力隊 新規隊員着任について・・・・・・・・ 資料⑦
- (8) ふるさと黒部サポート寄附 寄附受付ポータルサイトの追加について  
資料⑧
- (9) 富山県北方領土史料室について・・・・・・・・・・・・・・・・ 資料⑨

## 2. 質疑応答

## 新型コロナウイルス感染症対策について

## 1. 感染状況（8月30日時点）

富山県 385人 うち、黒部市内 3人

※8月10日（月） 2名 確認

8月13日（木） 1名 確認

## 2. 本市における対応等

**【黒部市新型コロナウイルス感染症対策本部会議】**

- ・第15回 開催（8月11日） 市長から市民へのメッセージを发出

<黒部市長メッセージ（第4弾）>

新型コロナウイルス感染症対策スローガン「人に優しいまちづくりを推進！」

- 1 新しい生活様式の徹底について
  - 2 感染者が多く発生している地域との往来について
  - 3 感染者への思いやりをもった対応について
  - 4 医療業務従事者への配慮について
- ・第16回 開催（8月20日）

**【新型コロナウイルス感染症対応としての「発熱外来」設置について】**

黒部市民病院の正面玄関横に「発熱外来」として利用するプレハブを設置し、冬季に急増する発熱患者への対応を行う。

<運用方法>

- ・全来院者について「非接触式体温計」による体温測定を行い、発熱患者はプレハブへ誘導し、問診・診察・検査を実施する。
- ・時期：冬季に向けて設置予定（期間については今後の状況に従い決定）  
※期間中は病院入口を正面（北）玄関に限定する予定
- ・その他の詳細は、病院の「発熱外来プロジェクトチーム」にて検討中

## 黒部市補正予算（案）について（9月定例会 提出案件）

## 1. 一般会計 補正予算額について

現計予算額	258億8,847万2千円
9月補正予算額	2億2,616万8千円
<u>(うち、新型コロナウイルス感染症対策費</u>	<u>1億7,007万7千円)</u>
9月補正後 予算総額	261億1,464万0千円
(うち、新型コロナウイルス感染症対策費 総額	52億 123万5千円)

## 2. 主な事業

## 【新型コロナウイルス感染症対策費】

①新生児特別定額給付金給付事業費	2,452万0千円
②子どもインフルエンザ予防接種費助成事業費	257万5千円
③GIGA スクールサポーター配置事業費	421万7千円
④社会福祉施設衛生物資備蓄支援事業補助金	1,940万0千円
⑤「黒部の魚」活用拡大補助金	130万0千円
⑥キャッシュレス決済推進事業費	449万9千円
⑦光ケーブル推進事業費	611万9千円
⑧観光施設等感染症対策事業費	3,079万2千円

など

## 【その他】

①防災行政無線デジタル化整備事業費	159万5千円
②（仮称）東布施地区防災コミュニティセンター整備費	453万4千円
③黒部シアター2020 事業費	1,032万4千円
④地域スポーツ振興事業費	404万9千円

など

新型コロナウイルス感染症対策予算一覧表

		(千円)
新型コロナウイルス感染症対策費		5,201,235
9月議会 提出案件		170,077
光ケーブル推進事業費		6,119
指定管理施設支援事業費		15,160
キャッシュレス決済推進事業費		4,499
新生児特別定額給付金給付事業費		24,520
衛生物資備蓄支援事業補助金		19,400
児童福祉施設等感染症対策事業費		3,000
子どもインフルエンザ予防接種費助成事業費		2,575
病院事業感染症対策補助金		24,967
「黒部の魚」活用拡大補助金		1,300
商店街メイトヤマスタイル支援事業費		2,250
観光施設等感染症対策事業		30,792
下水道事業感染症対策補助金		15,000
小中学校感染症対策事業費		18,217
社会教育施設等感染症対策事業費		1,004
新型コロナウイルス感染症対策基金積立金		1,274
7月議会 成立分		197,547
がんばる黒部プレミアム観光クーポン事業費		63,000
小学校ランチルーム空調設備費		64,122
スタディ・メイト勤務時間延長費		4,106
給食用トレー購入費		3,795
国 ひとり親世帯臨時特別給付金支給事業費		29,975
避難所物資購入費		9,449
社会教育施設等感染症対策事業費		9,064
地域公共交通感染症対策事業費		11,636
一般廃棄物収集運搬事業者感染症対策事業費		2,400
6月議会 成立分		345,421
保育環境整備費		1,000
市立保育所空調設備整備費		4,000
私立保育所保育委託費		979
認可外保育施設運営補助金		601
GIGAスクール構想事業費		186,718
学校給食費無償化補助金		94,467
市出身学生等応援給付金事業費		19,300
ひとり親家庭等に対する臨時給付金事業費		1,944
感染症拡大防止協力金事業費		4,800
宇奈月麦酒館運転資金貸付金		30,000
新型コロナウイルス感染症対策基金積立金		1,612

		(千円)
5月議会 成立分		4,488,190
児童福祉施設等感染症対策事業費		10,157
国 子育て世帯への臨時特別給付金事業費		55,523
ひとり親家庭等に対する臨時給付金事業費		5,400
家庭保育支援金事業費		13,846
小中学校感染症対策事業費		4,680
社会教育施設等感染症対策事業費		4,025
感染症対策総務費		14,463
国 特別定額給付金事業費		4,148,802
特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービス支援事業費		616
住居対策等支援事業費		6,630
がんばる黒部応援商品券事業費		146,416
病院事業感染症対策補助金		7,680
流通改善支援事業費		2,984
水産物地方卸売市場衛生管理事業費		200
感染症拡大防止協力金事業費		39,950
中小企業融資保証料助成金		5,000
新型コロナウイルス感染症対策基金積立金		21,818

## 黒部シアター2020 の開催について

昨年の夏に開催された第9回シアター・オリムピックスを契機として、開催により生まれた黒部の舞台芸術文化の芽を育て、後世へ繋ぎ、黒部の文化がさらに発展することを目的として、以下のとおり黒部シアター2020 を開催します。

## 1. 開催日時

2020年10月30日（金）・31日（土）2日間 18時頃公演開始予定  
定員 150名/日 雨天決行（荒天中止）

## 2. 会場

前沢ガーデン野外ステージ

## 3. 公演

演目 : ニッポンジン ー長谷川伸の作品ー  
構成・演出 : 鈴木 忠志  
出演 : SCOT

## 4. 主催

黒部舞台芸術鑑賞会実行委員会

## 5. チケット予約

9月下旬頃 受付開始予定

## 6. その他

黒部市宇奈月国際会館セレネにて、以下の関連事業を実施予定  
・第9回シアター・オリムピックス展（メモリアルコーナー）開催  
・トークイベント（※詳細は検討中）

## 7. 問い合わせ

教育委員会 生涯学習文化課 文化振興係（TEL：0765-54-2764）

## 第15回黒部市民体育大会の中止について

第15回黒部市民体育大会については、新型コロナウイルス感染症の収束を願いつつ、大会開催に向け様々な方策を検討してまいりましたが、全国各地にて感染者が増大している状況を鑑みた結果、参加者の皆様の安全に配慮し、開催中止を決定いたしました。

## 【中止決定日】

6・7月開催競技(14種目16種別) 5月11日に常任・合同委員会書面表決にて中止を決定  
10月18日陸上競技 7月31日に常任・合同委員会にて中止を決定

## 【参考:令和2年度 大会種目】

(単位:人)

開催日 ※全て中止	種目名		参加予定者
6/21	①	スティックリング	140
	②	サッカー	170
7/5	③	ソフトボール男子	220
	④	テニス	60
	⑤	柔道	60
	⑥	バドミントン	110
	⑦	ビーチボール	110
	⑧	卓球	90
7/12	⑨	野球	220
	⑩	ソフトボール女子	220
	⑪	ソフトテニス	90
	⑫	バレーボール男子	140
	⑬	バレーボール女子	140
	⑭	相撲	90
	⑮	水泳	440
	⑯	パークゴルフ	110
10/18	⑰	陸上(大運動会)	1,540
全体 15種目17種別			3,950

## 宮城県大崎市との災害時における相互応援協定の締結について

## 1. 経緯・目的

令和元年 10 月に発生した台風 19 号により甚大な被害を受けた宮城県大崎市から、本市に対し災害復旧のための職員派遣要請を受け、年度末までに 2 名の職員を派遣。

このことをきっかけとし、両市間において災害時の応急対策や復旧対策について相互応援の必要性が共通認識され、平時からの交流を推進しつつ、大規模災害時において互いに応援する体制を構築することを目的に協定を締結する。

## 2. 協定締結までの動き

令和元年 10 月 台風 19 号により大崎市が被災  
11/11～黒部市から災害査定業務・災害復旧業務のため、応援職員を派遣  
(翌年 3 月まで延べ 2 名)

令和 2 年 1/23 大崎市議会が黒部市を行政視察で訪問  
1/31 黒部市から大崎市に協定締結について打診 (2/6 に受諾の意向確認)  
協定書の内容について相互に調整  
4/17 協定の調印のため、黒部市長が大崎市を訪問予定  
⇒新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言に伴い、延期以降 協定締結に向け、調印式の執行を両市間で調整

## 3. 応援の内容

- ・食料、飲料水及び生活必需品の供給
- ・避難者の一時収容に必要な施設の提供および車両等の提供
- ・救援、医療、防疫、応急復旧活動に必要な職員派遣、資機材の提供 等

## 4. 調印式

開催日：令和 2 年 10 月 8 日 (木)

会 場：大崎市役所

調印者：伊藤康志大崎市長、黒部市長

同席者：佐藤和好大崎市議会議長、辻泰久黒部市議会議長

## &lt;参 考&gt;

## ①大崎市の概要

人口 128,562 人(令和 2 年 8 月 1 日 現在)

YKK AP (株) の東北製造所が所在

## ②黒部市の県外自治体との災害に関する協定

福井県大野市 災害時相互応援協定 平成 11 年 10 月 12 日締結

北海道根室市 災害時相互応援協定 平成 11 年 11 月 18 日締結

静岡県掛川市 原子力災害広域避難受入協定 令和元年 11 月 11 日締結

## 5. 問い合わせ 総務企画部 総務課 防災危機管理班 (TEL : 0765-54-2112)

## 黒部市役所 新旧庁舎見学会の開催について

## 1. 開催趣旨

黒部市役所旧庁舎は、平成 27 年に新庁舎に移転するまでの 64 年間、旧桜井町、黒部市の庁舎として使用され、その建築様式の重厚さからも、地域のシンボルとして親しまれてきた。

一方、現在の庁舎である新庁舎は、平成 27 年 10 月に移転し、開庁して 5 周年を迎える。この間、黒部市の新たなシンボルとして定着し、各種手続きや相談、交流空間として多くの市民に利用されている。

今回、旧庁舎の取り壊し業者が決定し、年度内に取り壊されることとなるが、旧庁舎には多くの市民の思い出があることから、取壊しの前に感謝とお別れの機会を設ける。

さらに、現庁舎である新庁舎も自由に見学できるようにすることで、新旧庁舎の対比を可能とし、歴史を感じ、記憶に残るイベントとする。

また、旧庁舎とともに繁栄してきた地元商店街により物販・飲食イベントを開催し、かつての賑わいを生み出し、旧庁舎のフィナーレを飾る。

## 2. 開催日時

令和 2 年 10 月 10 日（土） 10：00 ～ 17：00

11 日（日） 10：00 ～ 15：00

## 3. 見学会

メイン会場：旧庁舎（立入禁止区域を除き自由見学）

サブ会場：新庁舎（期日前投票実施中、自由見学）

## 4. 参加

自由参加

## 5. 賑わいづくり

地元の協力による物販・飲食イベントを同時開催し、旧庁舎のフィナーレにふさわしい賑わいを演出する。

イベントの開催日、内容、規模は協議・調整中。

協力主体：NPO 法人黒部まちづくり協議会 三日市ワークショップ 等

## 6. 周知

市広報 10 月号、みらーれテレビ、ホームページ

## 7. 問い合わせ

総務企画部 総務課 総務管理係（TEL：0765-54-2112）



## 地域おこし協力隊 新規隊員着任について

令和2年9月より、新たな地域おこし協力隊が着任し、活動を開始します。本市では4人目の隊員となり、初の女性隊員です。

## 1. 新規隊員

- ・隊員名:鈴木 杏奈 (すずき あんな)
- ・生年月日:平成6年6月12日(26歳)
- ・任期:令和2年9月1日～令和3年3月31日(ただし、最大3年間、任期延長可能)  
※9月1日 9:00より辞令交付式(市長室)
- ・静岡県浜松市より移住

## 2. 応募の経緯

黒部市への移住を希望し、移住相談として窓口を訪れた際、地域おこし協力隊制度のを知り、興味を持ったことがきっかけ。

本市でも協力隊の募集を行っていたことから、移住にあたり、外部から来ることになる自分でも活躍できる場であること、地域の方と積極的に交流できるチャンスがあると感じ志望した。

## 3. 今後の活動

当面は、市役所企画情報課内にて、移住・定住、交流の促進に関する業務(地域の魅力情報の収集・発信、移住相談、セミナー等の企画・運営等)に当たる。また、若い女性の視点、アイデアを活かし、婚活事業の推進にも取り組む。

## 4. その他

- 1人目 杉田晋一 隊員 (H28.4.1～H31.3.31)  
※任期満了により退任、市内で漁師として就労
- 2人目 小澤泰史 隊員 (H30.6.1～)  
※現在活動中:3年目
- 3人目 伊関健太 隊員 (R元.7.1～)  
※現在活動中:2年目

## 5. 問い合わせ

総務企画部 企画情報課 企画調整班(TEL:0765-54-2115)

## ふるさと黒部サポート寄附 寄附受付ポータルサイトの追加について

本市では現在、ふるさと納税による寄附受付ポータルサイトについては、「ふるさとチョイス(運営会社:㈱トラストバンク)」を利用しています。今回、新たに下記2サイトを追加、本市の PR、返礼品を通じた魅力発信を強化し、ふるさと納税による寄附受入額の増加を図ります。

## 1. 追加サイト

- ・楽天ふるさと納税 (運営会社:楽天㈱)
- ・さとふる (運営会社:㈱さとふる)

## 2. 利用開始予定日

令和2年10月1日～(予定)

## 3. 本市のふるさと納税による寄附受入状況

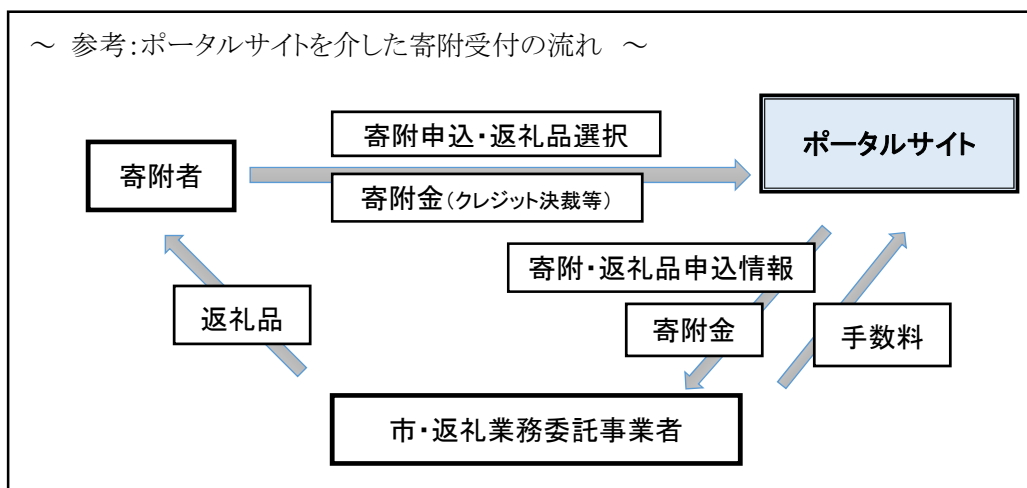
	H29年度	H30年度	R元年度
寄附受入件数	474件	526件	727件
寄附受入額	18,517千円	15,872千円	18,120千円

## 4. その他

返礼品の充実を図るため、追加返礼品の一般公募を8月25日より開始した。随時応募を受け付けており、本市の魅力が伝わるよう、返礼品の充実を図る。

## 5. 問い合わせ

総務企画部 企画情報課 企画調整班(TEL:0765-54-2115)



## 富山県北方領土史料室について

## 1 整備の趣旨

富山県と北方領土との関係を伝え、北方領土の史料を保存・継承するとともに、次世代に返還実現の想いをつなぐため、北方領土返還要求運動富山県民会議が北方領土問題対策協会、富山県及び黒部市の支援を受けて整備するもの。

自治体等が整備する北方領土返還運動の啓発施設としては、北海道以外で初の施設となる。

2 運営管理 黒部市が、北方領土返還要求運動富山県民会議の委託を受けて運営管理する。

3 整備場所 黒部市コミュニティセンター(黒部市生地中区 361 番地) 3階

## 4 整備内容 &lt;コンセプト&gt;

～ 次世代につなぐ 返還実現の想い ～

<テーマ1> 富山県と北方領土とのかかわり ～知る・見る～

・富山県と北方領土の関わりや歴史を年表やパネルを使って解説

<テーマ2> ふるさと北方領土の史料の保存・継承 ～守る・つなげる～

・元島民所有の史料を展示・保存する。

・当時と現在の様子について写真パネルを展示

<テーマ3> 北方領土への理解と次世代の育成 ～聞く・学ぶ～

・タッチパネルディスプレイやタブレットを利用した映像配信や北方領土クイズ、電子書籍での学習。

・北方領土のライブ映像の配信。

## 5. 施設利用 調整中

6 オープニングセレモニー 主 催 : 北方領土返還要求運動富山県民会議  
日 時 : 令和2年9月 29 日(火) 10:00～  
場 所 : 黒部市コミュニティセンター

7. 問い合わせ 総務企画部 企画情報課 国際交流係(TEL:0765-54-2115)